2014年3月期
決算説明会

2014年5月29日

株式会社日本ケアサプライ

目次

Ⅰ　2014年3月期　決算概況

Ⅱ　2015年3月期　通期業績見通し

Ⅰ　2014年3月期　決算概況

Ⅱ　2015年3月期　通期業績見通し

2014年3月期 決算の総括

- 福祉用具サプライ事業の拡大により、売上高、営業利益、経常利益は、前年比増収増益。
- 業績予想については、売上高は予想を上回った一方、減価償却費、販管費等の増加により、各利益は期初業績予想を若干下回った。

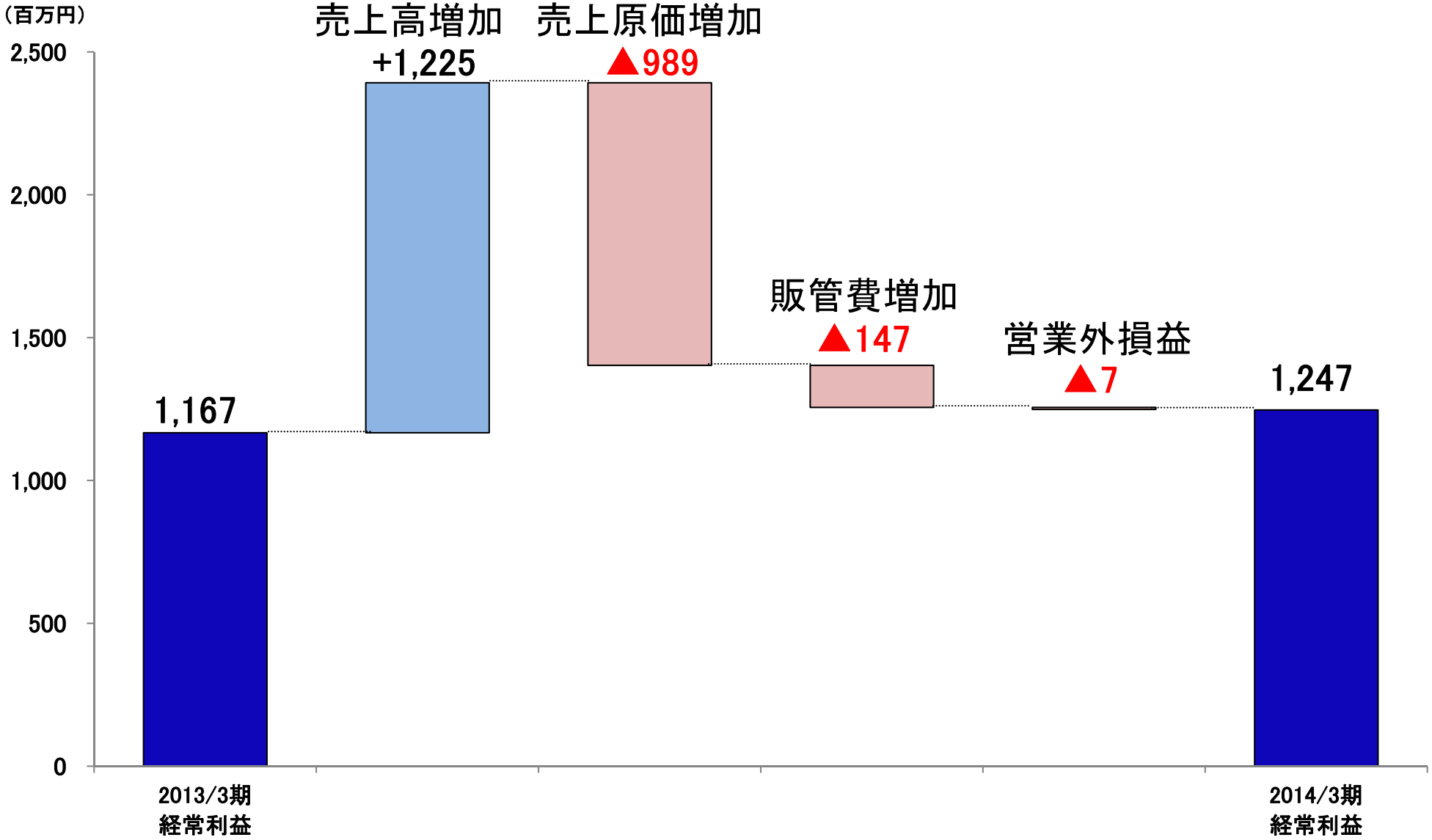
2014年3月期 業績ハイライト(前年同期比)

	2013/3期 実績	2014/3期 実績	前年比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減(百万円)	増減率(%)
売上高	9,658	10,883	1,225	12.7%
営業利益	1,144	1,232	88	7.7%
経常利益	1,167	1,247	80	6.9%
純利益	689	676	▲ 12	▲1.8%
EBITDA	2,985	3,768	782	26.2%

2014年3月期 業績ハイライト（業績予想比）

	2014/3期 業績予想	2014/3期 実績	業績予想比	
	金額（百万円）	金額（百万円）	差異（百万円）	達成率（%）
売上高	10,600	10,883	283	2.7%
営業利益	1,250	1,232	▲ 17	▲1.4%
経常利益	1,260	1,247	▲ 12	▲1.0%
純利益	700	676	▲ 23	▲3.4%
1株当たり純利益（円）	45.05	43.55	▲ 1.50	―

経常利益 増減要因(前年同期比)



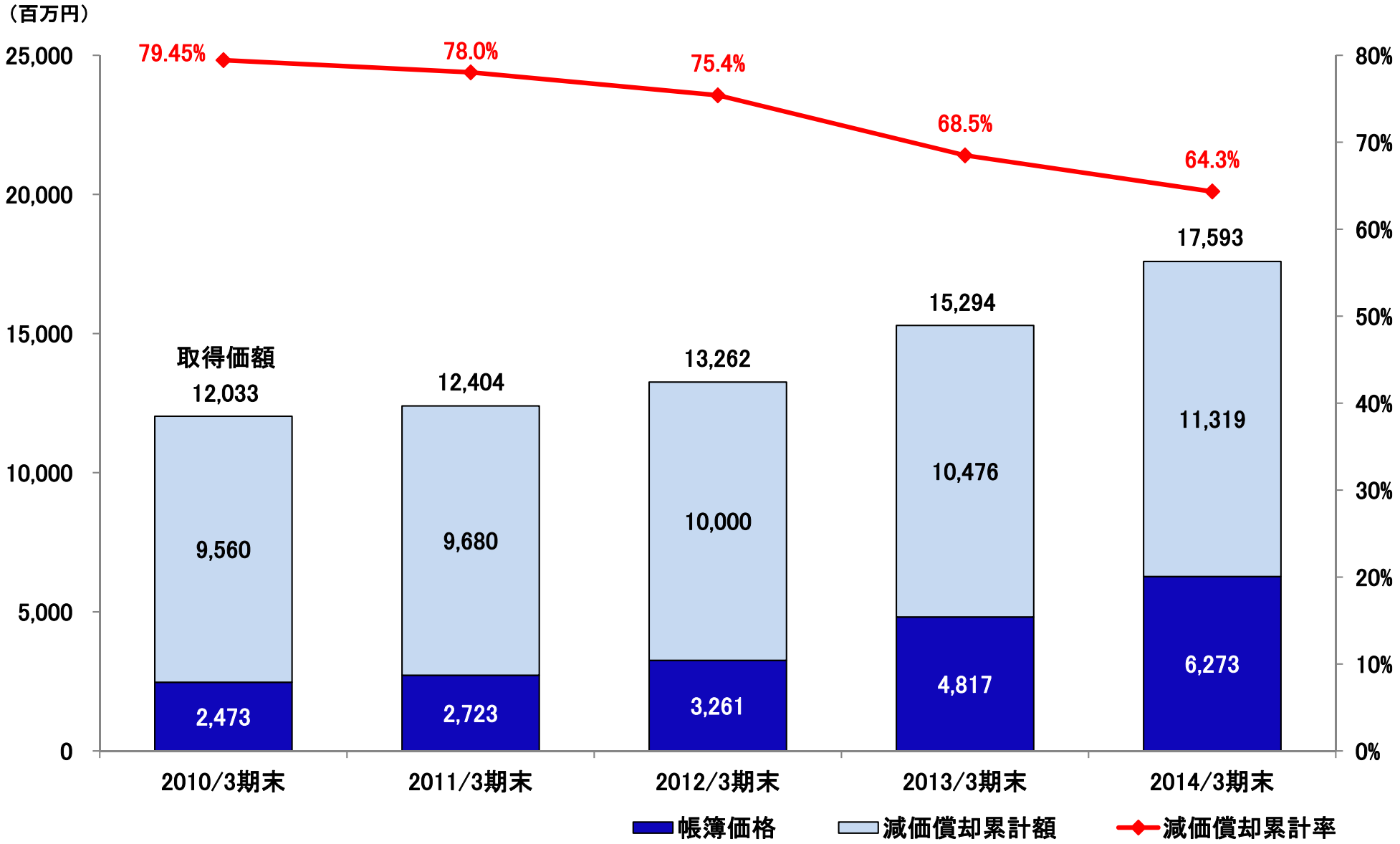
連結貸借対照表

	2013/3期末 実績	2014/3期末 実績	前期末比
	金額（百万円）	金額（百万円）	増減（百万円）
流動資産	6,600	5,011	▲ 1,588
固定資産	6,193	7,602	1,408
（うちレンタル資産）	4,817	6,273	1,456
資産合計	12,794	12,613	▲ 180
負債合計	3,261	2,771	▲ 490
純資産合計	9,532	9,842	310
負債純資産合計	12,794	12,613	▲ 180

連結キャッシュ・フロー

	2013/3期 実績	2014/3期 実績	前期比
	金額（百万円）	金額（百万円）	増減（百万円）
現金及び現金同等物の期首残高	3,665	3,316	▲ 348
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 298	▲ 1,366	▲ 1,068
（うちレンタル資産の取得による支出）	▲ 2,971	▲ 4,179	▲ 1,207
投資活動によるキャッシュ・フロー	290	1,066	775
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 341	▲ 342	▲0
現金及び現金同等物の期末残高	3,316	2,674	▲ 642

レンタル資産の保有状況の推移



Ⅰ　2014年3月期　決算概況

Ⅱ　2015年3月期　通期業績見通し

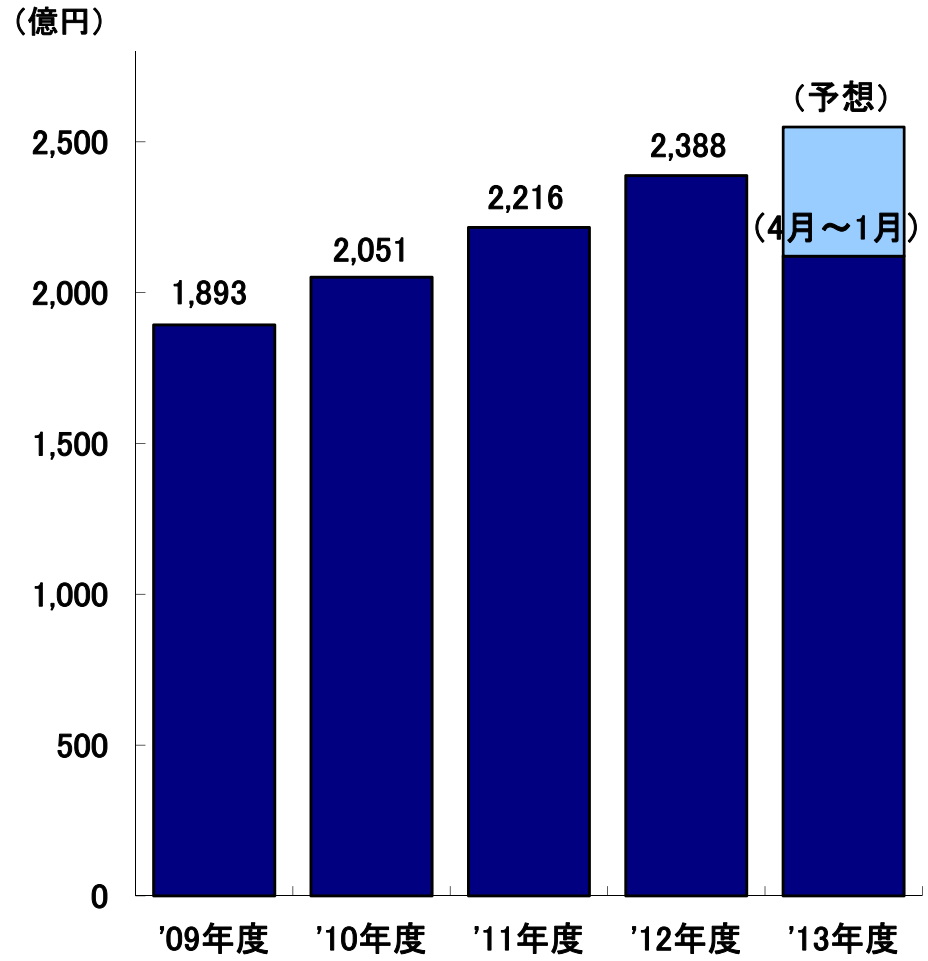
2015年3月期 基本方針

- 福祉用具サプライ事業の更なる拡大
- 通所介護事業者向け後方支援事業の推進

- 積極的な資産購入による減価償却費の増加
- 長期的成長を見据えた営業基盤強化に伴う販管費の増加（対前年比 増収減益）

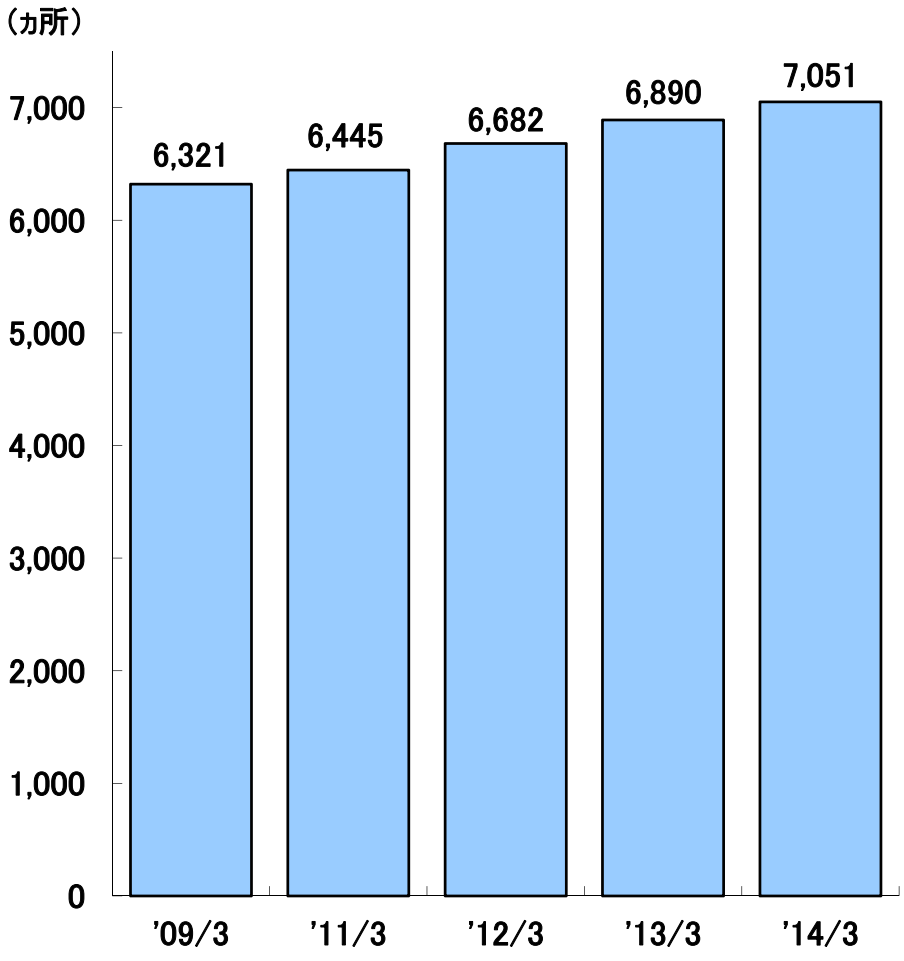
福祉用具レンタルの動向

■ 福祉用具貸与費の推移



出所：国民健康保険中央会資料より当社作成

■ 福祉用具貸与事業所数の推移



出所：厚生労働省　介護給付費実態調査月報より当社作成

2015年度介護保険制度改正の重要なポイント

■ 2015年度制度改正（案）

▶ 地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化
⇒予防給付（訪問介護・通所介護）を市町村に
⇒特別養護老人ホームの入居者を要介護3以上に
⇒一定以上の所得がある利用者の自己負担を2割に

■ 福祉用具貸与

▶ 一方で、福祉用具貸与ついては、大きな変更なし

▶ 但し、適切な福祉用具サービス計画作成で質の高いサービス提供を目指し、計画書の更なる厳格運用

出所：厚生労働省資料より当社作成

介護ロボットの普及に向けた動き

【経済産業省】

- 日本の高度な技術を活用したロボット介護機器の新たな市場の創出

【厚生労働省】

- 介護人材不足への対応
- 介護従事者の負担軽減

- ロボット介護機器の開発・導入の積極的な支援
  ⇒平成26年度予算：25.5億円
  「ロボット介護機器開発・導入促進事業（開発補助事業）」
- 重点分野
  ⇒①移乗介助、②移動支援、③排泄支援、
  ④認知症の方の見守り、⑤入浴支援の5分野

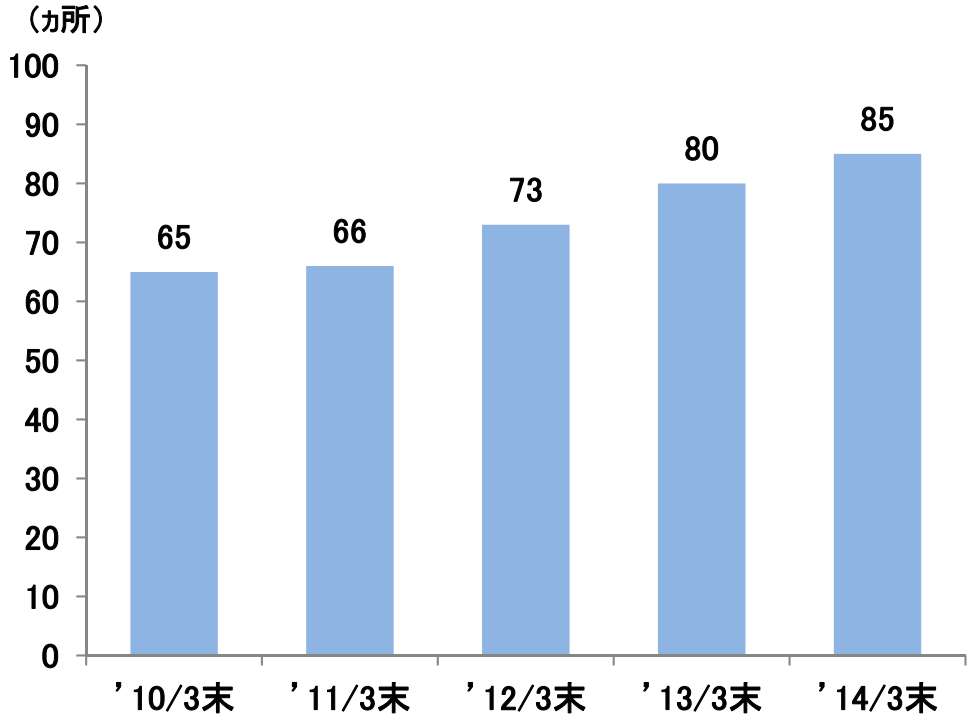
出所：経済産業省、厚生労働省資料より当社作成

2015年3月期　福祉用具サプライ事業　重点施策①

▶営業拠点の増設による販売ネットワークの強化
⇒2015年3月期: 7拠点開設予定

※ブロック再編（9ブロックから10ブロックへ）

■ 当社営業拠点の推移



■ 2014年3月期　拠点開設実績

2013年		
4月2日	湘南ステーション	（神奈川県平塚市）
7月1日	川口ステーション	（埼玉県川口市）
8月1日	姫路ステーション	（兵庫県姫路市）
10月1日	江坂ステーション	（大阪府吹田市）
10月1日	佐世保ステーション	（長崎県佐世保市）

2015年3月期　福祉用具サプライ事業　重点施策②

- レンタル商品のラインナップ拡充
  ⇒低床ベッドでも使用可能な移動リフトなど
  　利用者ニーズに対応した商品の採用
- 介護用品の取引顧客向け販売サイト
  ⇒「グリーンケアオンラインショップ」の利便性の向上

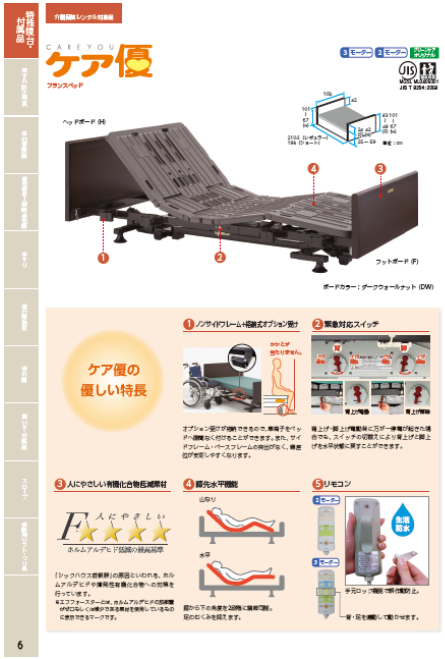
■ グリーンケアオンラインショップ

■ 床走行式リフト マイティライトⅢ

■ 家族コール2・Cタイプ HK-2C

2015年3月期　福祉用具サプライ事業　重点施策③

▶ 取引顧客との関係強化策（1）
⇒取引顧客オリジナルカタログの制作支援強化
選択可能な表紙、小ロットからの発行を可能に

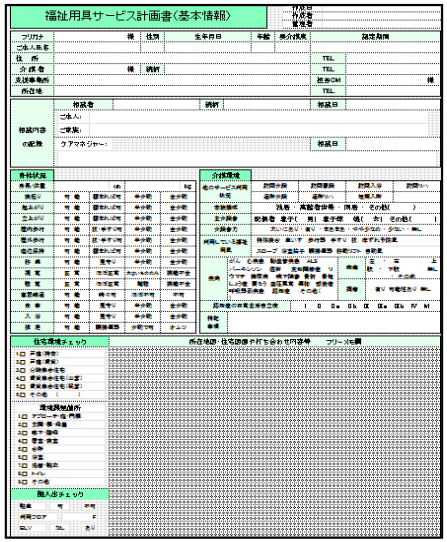


2015年3月期　福祉用具サプライ事業　重点施策④

▶ 取引顧客との関係強化策（2）
⇒取引顧客支援のITツールの強化・拡充

①e-KaigoNet（レンタル・販売発注業務支援）と
②作成くん※（福祉用具サービス計画作成支援）
のバージョンアップ

※福祉用具サービス計画作成支援
　クラウドサービス。
　主な機能は、
　・貸与・販売に対応
　・モニタリング報告書対応
　・内容充実のオリジナル書式
　・参考文章作成支援機能



2015年3月期　海外の取り組み

- 中国民政部 国家康福補具研究中心との介護・福祉・リハビリ事業の検討
- オリジナル商品「ケアアクティブ」（リハビリ機器）の中国内販売
- タカノ社製移乗機器の中国内製造販売支援

■ ケアアクティブ

■ タカノ社製移乗機器

通所介護事業者向け後方支援事業への取り組み

▶通所介護事業者支援サイト「けあピア」の開設

■ **主な取り組み**

2013年5月　「けあピア」サイト開設

6月　「けあピアショッピング」開設

8月　「みんなのレク」開設

10月　高齢者にやさしい献立の提供開始

12月　デイサービス向け食事サービスの
提供開始

■ **事業所会員数が7,000を突破**

■ **日本最大の料理レシピサイト、
クックパッドと提携した、
「高齢者にやさしい献立」を掲載**

通所介護事業者向け後方支援事業への取り組み

▶デイサービス向けの食事サービスの推進

■ 食事サービス提供の背景

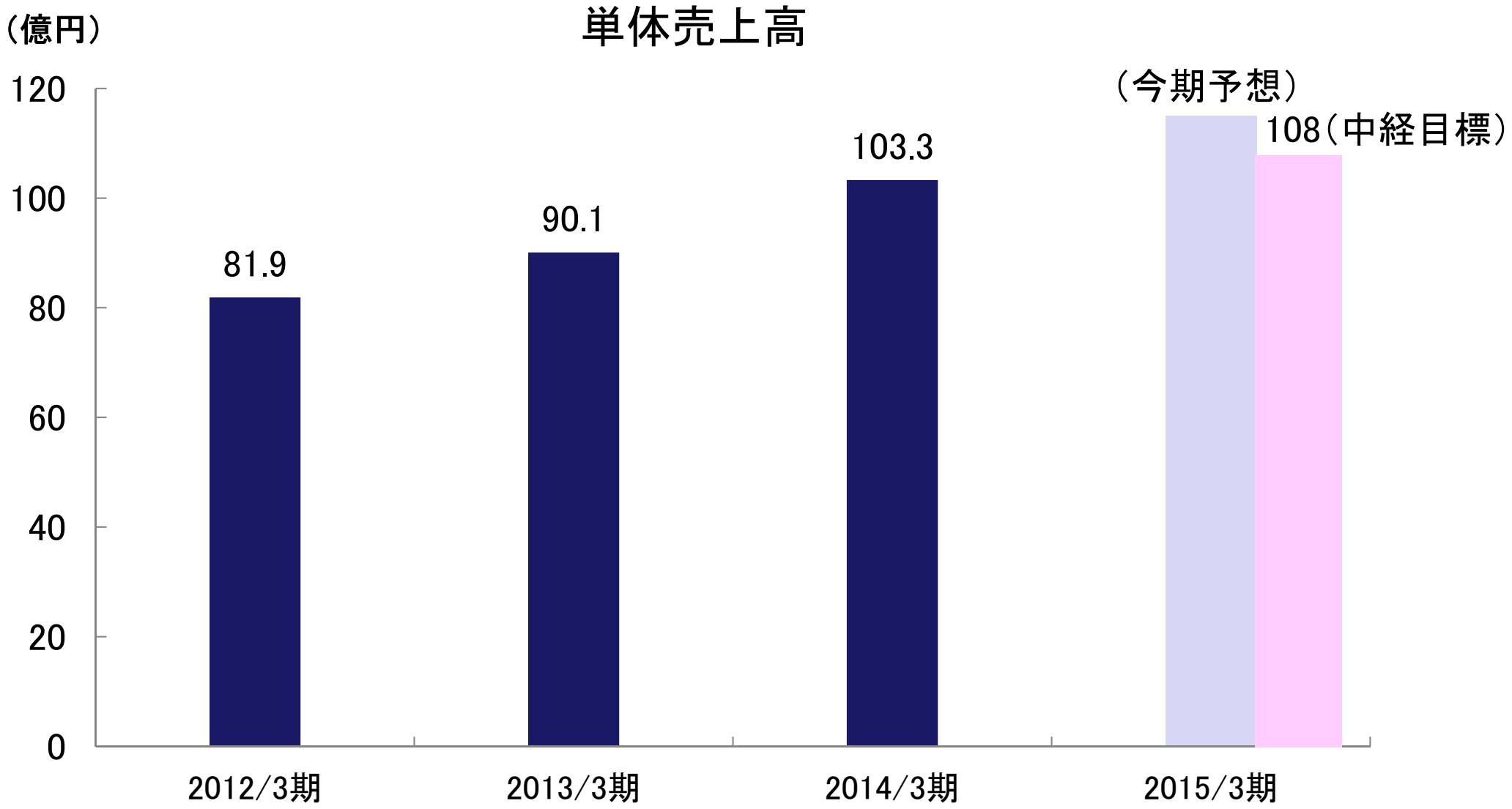
- 利用者満足度の向上による差別化
- 人件費、設備費などの削減
- 準備時間削減によるサービスの向上
- 安全・衛生面に対するリスク管理

■ デイサービスがご利用者様への食事を手軽にサービス出来る冷凍食材の提供

2015年3月期　通期業績予想

	2014/3期 実績	2015/3期 期初予想(5/7)	前期比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減(百万円)	増減率(%)
売上高	10,883	12,000	1,116	10.3%
営業利益	1,232	960	▲ 272	▲22.1%
経常利益	1,247	960	▲ 287	▲23.1%
純利益	676	510	▲ 166	▲24.6%
1株当たり純利益(円)	43.55	32.82	▲ 10.73	―

中期経営計画　2014の進捗について



高齢社会への貢献

ー安心できる商品の供給と真心のこもったサービスの提供ー

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。